

REALLOX

リアルラックス10

第2類医薬品



第2類医薬品

リアルラックス10

REALLOX

(次亜塩素酸ナトリウム10%)

正味20kg

製造販売元

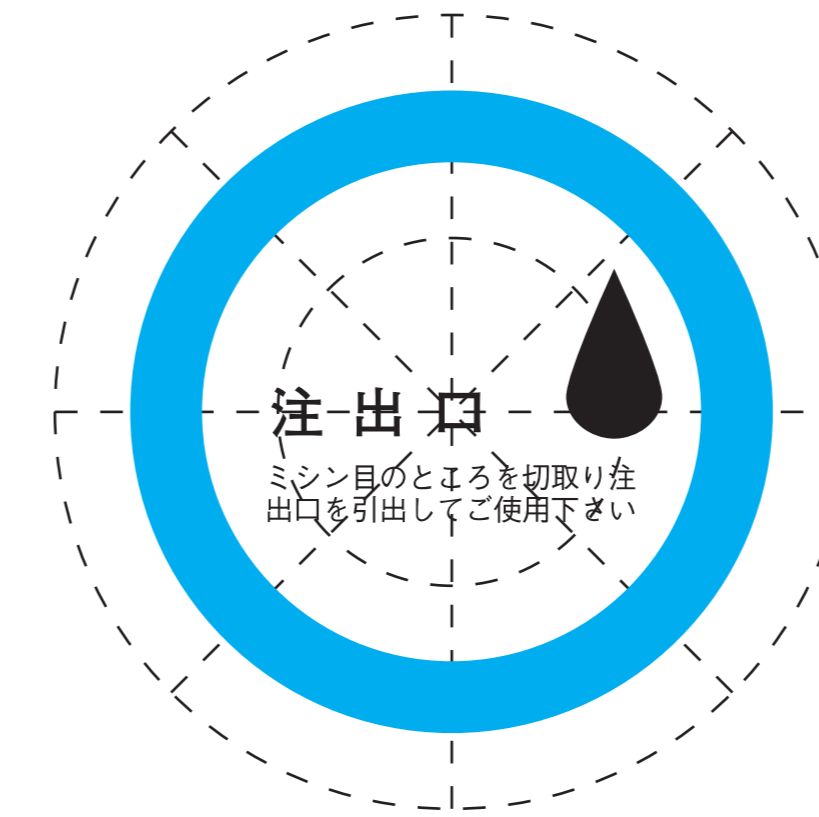
多木化学株式会社

兵庫県加古郡播磨町宮西346番地
本社：兵庫県加古川市別府町緑町2 ☎079-437-2000

次亜塩素酸ナトリウム	業務用	国連番号	UN1791	指針番号	154
<p><絵表示></p>	<p><注意喚起語></p> <p>危険</p>	<p>【危険有害性情報】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・金属腐食のおそれ ・重篤な皮膚の薬傷及び目の損傷 ・呼吸器への刺激のおそれ ・長期にわたる又は反復はく露による全身毒性のおそれ ・長期継続的影響によって水生生物に非常に強い毒性 			
<p><安全対策></p> <ul style="list-style-type: none"> ・子供の手の届かないように保管する。 ・取扱後はよく手を洗う。 ・煙、ガス、ミスト、蒸気などを吸入しない。 ・医師の助言が必要な場合は製品容器またはラベルを手元に用意する。 <p><対応></p> <ul style="list-style-type: none"> ・飲み込んだ場合、口をすすぐ。無理に吐かせない。直ちに医師に連絡する。 ・皮膚(または髪)に付着した場合、直ちに汚染された衣類を全て取り除く。皮膚を流水で洗うこと。直ちに医師に連絡する。 ・吸入した場合、空気の新鮮な場所へ移動し、呼吸しやすい姿勢で休息させる。 ・眼に入った場合、水で数分間注意深く洗う。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外す。その後も洗浄を続ける。 <p><保管></p> <ul style="list-style-type: none"> ・耐腐食性/耐腐食性内張りのある容器に保管する。 ・耐腐食性/耐腐食性内張りのある容器に保管する。 <p><廃棄></p> <ul style="list-style-type: none"> ・内容物及び汚染容器は、都道府県や市町村の規則に従って廃棄する。 <p><GHS分類以外の注意事項></p> <ul style="list-style-type: none"> ・有毒ガス(塩素ガス)を発生させるため、酸性物質との混合又は併用しない。 ・金属類、天然繊維類のほとんどのものを腐食する。 					
<p>PL法：</p>		<p><緊急連絡先></p> <p>仙台 TEL:(022)265-0691 大阪 TEL:(06)6444-3306 東京 TEL:(03)3543-1905 加古川 TEL:(079)437-6002 名古屋 TEL:(052)773-3361 福岡 TEL:(093)761-0277 夜間・休日 TEL:(079)437-6008</p>			

有効期限

製造番号



第2類医薬品

リアルラックス10

REALLOX

(次亜塩素酸ナトリウム10%)

正味20kg

製造販売元

多木化学株式会社

兵庫県加古郡播磨町宮西346番地
本社：兵庫県加古川市別府町緑町2 ☎079-437-2000

用法・用量

効能・効果	希釈倍数 (使用濃度)	使用方法
手指の消毒	600~120倍 (有効塩素濃度100~500ppm)	希釈液に浸すか清拭する
食品製造器具の消毒	600~120倍 (有効塩素濃度100~500ppm)	希釈液に浸すか清拭する
調理器具、食器の消毒	600~120倍 (有効塩素濃度100~500ppm)	希釈液に浸すか清拭する
野菜、果物の消毒	1200~600倍 (有効塩素濃度50~100ppm)	希釈液に浸す
飲料水の消毒	遊離残留塩素 0.1ppm以上	遊離残留塩素濃度が0.1ppm以上 になるように用いる
水泳プールの消毒	遊離残留塩素 0.4~1.0ppm	遊離残留塩素濃度が0.4ppm~ 1.0ppmになるように用いる
トイレ、浴室の消毒	300~120倍 (有効塩素濃度200~500ppm)	希釈液を用いて清拭する
室内の消毒	300~120倍 (有効塩素濃度200~500ppm)	希釈液を用いて清拭する

使用上の注意

相談すること

次の場合は直ちに使用を中止し、直ちに医師に相談してください。

(1)誤って飲み込んだ場合
【応急措置】直ちに口をすすぎ、無理に吐かせないでください。多量の水や牛乳、生卵などを飲ませてください。

(2)誤って皮膚または髪に付着した場合
【応急措置】直ちに汚染された衣類を全て取り除いてください。そして皮膚を流水かシャワーで洗ってください。

(3)誤って吸入した場合
【応急措置】空気の新鮮な場所へ移動し、呼吸しやすい姿勢で休息してください。

(4)誤って眼に入った場合
【応急措置】直ちに流水で15分以上洗ってください。コンタクトレンズを装着していて容易に外せる場合は外してください。

その他の注意

- ・定められた用法・用量を守ってください。
- ・万一、眼に入ったときは、すぐに流水でよく洗い流し、医師の診断を受けてください。
- ・皮膚についた場合は、すぐに拭き取り水又は温水で十分に洗い流してください。
- ・トイレ用洗剤、塩酸、酢などの酸性物質との混合又は併用は、絶対にしないでください。
- ・衣服についた場合は、すぐに拭き取り水又は温水で十分に洗い流してください。
- ・金属製の容器は使用しないでください。
- ・使用に際しては、十分に換気してください。

保管及び取り扱い上の注意

- 1.小児の手の届かない所に保管してください。
- 2.瓶用をさけ、品質を保持するため他の容器に入れ替えしないでください。
- 3.直射日光をさけ、冷所に保管してください。
- 4.使用後は必ずキャップをしてください。

副作用被害救済制度の問合せ先

(独)医薬品医療機器総合機構
<http://www.pmda.go.jp/kenkouhigai.html>
 電話：0120-149-931(フリーダイヤル)
 03-3506-9411(携帯・公衆電話からの利用)